

第20回国立大学法人奈良女子大学経営協議会議事要録

日時 平成20年11月25日(火)午後2時30分～午後4時10分
場所 第一会議室(事務局管理棟3階)
出席者 久米学長、清水理事、井上理事、吉野理事、志水委員、田代委員、中西委員、
鷺塚委員
欠席者 本田理事、河井委員
列席者 岡監事、上野監事、外嶋総務・企画課長、河井国際課長、藤熊研究協力課長、
水谷財務課長、上古殿学務課長、岸田学生生活課長、新宮入試課長、
浪原図書課長、木下総務・企画課課長補佐、芦谷総務・企画課総務係長

議事に先立ち、前回第19回経営協議会(平成20年9月30日開催)記録を確認

審議事項

1. 平成21年度学内予算編成方針について

学長から、平成21年度学内予算編成方針(案)について、資料1により前年度との変更点を中心に説明があり、審議の結果、教育経費、研究経費等の基盤経費に係る単価については、12月下旬に予定されている平成21年度運営費交付金に係る予算内示の後に設定することとして、原案どおり承認した。

2. 学内資源配分の現状と課題について

学長から、法人化後の第一期中期目標期間における本学の財政状況の推移及び現状並びに今後の問題点等について資料2により説明の後、意見交換が行われ、委員から、財政運営の抜本的な見直しのために、各部局の既得権化している事項の見直しや予算執行の実情に関するデータの分析の必要性が指摘された。特に教員の教育業務担当時間、講義の受講者数、開講科目の重複、非常勤講師の配置などについての実情を精査し、見直しを行う必要があるなどの意見があった。

3. 第二期中期目標・中期計画について

学長から、次期中期目標期間に向けた検討課題について資料3により説明があり、理念や教育目標との関連を意識した一貫性を有する教育の再構築の必要性や、第一期中期目標期間中に活動を進めた各種事業の整理など、各事項の課題を整理し、全体としての方向性を定めていくこととした。

また、委員から、国際化に関する目標・計画に関係した留学生の受入れに関しては、本学が大学院レベルでの受入れが多いことを踏まえ、量の拡大ではなく、引き続き質を確保した濃縮型を目指すべきであるとの意見があり、その後国際交流に関する方針の考え方等について意見交換が行われた。

報告事項

1. 平成19年度に係る業務の実績に関する評価結果について

学長から、本学の平成19年度に係る業務の実績に対する国立大学法人評価委員会の

評価結果について、資料4のとおり通知があったことの報告があり、評価結果の概要について説明があった。

2. 中期目標期間の教育研究に係る訪問調査について

学長から、中期目標期間の評価に関連して、10月20日及び21日に国立大学法人評価委員会委員による訪問調査が実施されたことの報告があり、実施概要について説明があった。

3. 平成20年度財務会計報告（10月末）について

財務課長から、平成20年10月末現在の財務会計状況について、資料5により報告があった。

4. 教員免許状更新講習について

井上理事から、教育職員免許法の改正により平成21年度から導入されることとなる教員免許状更新制における教員免許状更新講習について、学内における検討の結果、奈良女子高等師範学校からの教員養成の伝統、附属学校を有する本学の教育環境及び受講することとなる現職教員に対する本学の教育研究活動の広報的効果を総合的に判断し、教員免許状更新講習を本学独自で開設する方針で手続きを進めることとしたことの説明があり、学長直属の免許状更新講習準備室を設置し、申請に向け検討を進めていることの報告があった。

5. 平成20年度第2回オープンキャンパス等について

井上理事から、11月1日に本年度第2回オープンキャンパスを実施したことの報告があり、入試課長から参加者数等の実施概要について補足説明があった。

また、井上理事から、11月1日から11月4日までの4日間において第57回学園祭「恋都祭」を開催したことの報告があり、学生生活課長から実施概要について補足説明があった。

6. 学長選考会議について

総務・企画課長から、平成20年度第1回から平成20年度第4回までの学長選考会議における審議・決定事項等について報告があった。

7. 創立百周年記念事業について

井上理事から、創立百周年記念事業として11月に開催した記念行事及び開催予定の記念行事について資料6により報告があった。

以上